

(別添)

## 財政状況等一覧表(平成18年度)

(百万円)

団体名 牛久市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能 額	合計 (A) + (B)
12,410	738	13,148

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの) (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	20,653	19,151	1,502	590	20,646	160	基金から792百万円繰入
市街地再開発事業会計	1	1	0	0	0	1	一般会計からの繰入金
小規模水道事業会計	34	28	6	6	0	0	
普通会計	20,687	19,179	1,508	596	20,646	161	上記会計決算の合計から普通会計内の繰 出金に係るものについては純計してあります。

## 2 1以外の特別会計の財政状況(公営企業を含む公営事業会計に係るもの) (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険事業会計	(歳入) 6,059	(歳出) 6,036	(形式収支) 23	(実質収支) 23	0	435	-	-	-	一般会計からの繰入金
公共下水道事業会計	(歳入) 1,850	(歳出) 1,801	(形式収支) 49	(実質収支) 8	10,273	700	-	-	-	一般会計からの繰入金
青果市場事業会計	(歳入) 32	(歳出) 32	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	13	-	-	-	一般会計からの繰入金 基金から10百万円繰入
老人保健事業会計	(歳入) 4,110	(歳出) 4,110	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	348	-	-	-	一般会計からの繰入金
介護保険事業会計	(歳入) 2,459	(歳出) 2,325	(形式収支) 134	(実質収支) 134	0	388	-	-	-	一般会計からの繰入金

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。  
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の 負担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
福敷地方広域市町村圏事務組合	3,448	3,389	59	59	683	27.8	-	-	-	
市町村議会事務組合 (普通会計分)	29,788	29,772	16	0	0	1.8	-	-	-	
市町村議会事務組合 (事業会計分)	395	391	3	3	0	-	-	-	-	
牛久市・阿見町斎場組合	425	420	5	5	1,648	57.0	-	-	-	
龍ヶ崎地方衛生組合	1,144	1,121	22	22	2,943	9.4	-	-	-	
利根川水系県南水防事務組合	30	29	1	0	0	0.8	-	-	-	
茨城県租税債権管理機構	540	317	223	223	0	2.7	-	-	-	
県南水道企業団	(総収益) 5,198	(総費用) 4,973	-	(純損益) 225	2,827	-	104.7	0	0	法適用企業 繰出金7百万円
後期高齢者医療広域連合	167	105	63	63	0	2.2	-	-	-	

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
牛久都市開発	20	238	51	0	0	-	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.96	実質収支比率	4.8
実質公債費比率	11.8	経常収支比率	90.0

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。